

インフラ整備や
防災対策で要望

石井国交相に
自公の愛知県議ら

石井啓一国土交通相(公明党)は7月25日、国交省で自民、公明両党の愛知県議団から県内のインフラ整備の推進に関する要望を受けた【写真】。自民党の藤川政人参院議員と共に、公明党から伊藤渉県本部代表(衆院議員)、渡会克明県議団団長、小島丈幸同幹事長、犬飼明佳同政策審議会議長らが同席した。

席上、県議らは日本の成長をリードする産業集積地としての同県の特徴に言及。その上で、効率的な物流ネットワークの強化に加え、水害による氾濫の危険性が高い海抜ゼロメートル地帯の防災対策などに対する十分な予算措置を要望した。



石井国交相は「全体的に異論はない。しっかりと取り組む」と応じた。